

日本とニュージーランドの学校の違いについて

倉敷市立新田中学校 2年7組 中原 渉

1. 教室について



- NZ**
- ・自分の教室がなく、担任もいない。
 - ・各教科の教室にカバンをもって移動する。
 - ・自分の席がなく、自由な席を使用する。
 - ・校舎はすべて1Fだった。
 - ・面積がとても広い。

- 日本**
- ・自分の教室があり、担任がいる。
 - ・基本的に教科の担当の先生が教室に来る。
 - ・教室にロッカーがあり、荷物を置く。
 - ・自分の席が決まっている。
 - ・校舎は4Fまでである。

2. 授業について



- NZ**
- ・科目を自由に選択できる。
 - ・イヤホンを使用する場合もある。
 - ・特定の授業以外はパソコンを使用する。
 - ・掃除はない。

- 日本**
- ・全科目でノートを使用する。
 - ・科目はクラス単位で全て決められている。

3. 昼食について



NZ・売店があり、そこで購入ができる。

- ・自宅からランチボックスを持参する人が多くいた。日本の弁当と違って、お菓子や果物が丸ごと入っていた。

日本・給食があり、家から持参する人はいない。

4. 登下校について



NZ・大半はバスで登校している。

- ・自転車、保護者の車での送迎もある。
- ・徒歩は、ほとんどいない。

日本・徒歩もしくは自転車を使用している。

- ・徒歩か自転車は、距離で決められる。

5. 最後に

日本とニュージーランドの学校の違いについてまとめた中で、一番印象に残っている内容は、授業科目を自由に選択できる事です。バディの学校と一緒に登校したのは四日ですが、そのうち二回家庭科があり、どちらも調理実習をしました。調理した料理は一つ味見をして残りは、家に持ち帰ることができ、家族と一緒に食べることができました。また、自分の教室がない事、売店で食べ物を販売している事、徒歩で登校している人が少ない事など、日本との違いがとても多く、とても新鮮であり、非常に有意義な経験となりました。

工夫したところ

- ・写真の中に文字を入れたところ。
- ・文字を太くして見やすくしたところ。
- ・写真を使って見やすくしたところ。